

事務連絡  
令和4年11月11日

各 { 都道府県  
保健所設置市  
特別区 } 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

### 接触確認アプリ（COCOA）の機能停止について

新型コロナウイルス感染症対策の推進にあたり、平素より格別の御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和4年9月12日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡（「With コロナの新たな段階への移行に向けた全数届出の見直しについて」）の7（2）において、COCOAは年内を目処に機能を停止する改修を実施予定である旨をお示ししましたが、今般準備が整い、11月17日より順次、機能停止版アプリの配信を開始することといたしました。また、機能停止版アプリの配信等について、本日、別添の通り、メディア向け資料を公表していますので、共有いたします。

あわせて、今後は、新型コロナウイルス感染者等情報把握システム（HER-SYS）から、COCOAの利用者に対し陽性登録に係る処理番号をSMS等で自動発行することはなくなり、また、手動発行もできなくなりますので、ご承知おきください。

なお、今後の感染対策へのITツールの活用の参考とするため、COCOAの接触通知の発生回数等について利用状況調査を行います。アプリ内で行う任意の調査ですが、本件に関する問い合わせがあった場合は、調査を担当しているデジタル庁のホームページ（URL：<https://www.digital.go.jp/policies/cocoa/>）をご案内いただくようお願いいたします。

これまで皆様には、COCOAの運用に関し、多大なご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

（別添資料）

プレスリリース資料一式（参考資料含む）



報道関係者 各位

令和4年11月11日  
デジタル庁 国民向けサービスグループ  
市川  
厚生労働省 健康局結核感染症課  
石川  
【照会先】  
TEL:03-4477-6775 (デジタル庁)

## 接触確認アプリ（COCOA）の機能を停止します

現在、厚生労働省とデジタル庁が連携しながら保守・運用管理を行っております新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）（以下、「本アプリ」という。）については、感染拡大の防止につながることを期待される IT ツールとして、令和2年6月から運用を開始し、延べ約4,120万件（11月4日現在）がダウンロードされ、多くの方にご利用いただきました。国民の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

このたび、陽性者の全数届出の見直しにより、陽性登録が可能な方が限られることから、本アプリの機能を停止することといたしました。

11月17日より順次、機能停止版アプリ（3.0.0）の配信を開始いたします。本アプリをご利用の方は、アップデートして頂き、画面の案内に従い、機能停止の手続きをお願いいたします。手続き後、アプリを削除頂いても差し支えありません。なお、機能停止版アプリの配信は、1週間程度で全ての利用者への配信を完了する見込みです。

また、今後の感染症における感染対策への IT ツールの活用の参考とするため、アプリ内で接触通知発生回数の調査を行います。調査へのご協力は任意ですが、可能な限り、ご協力をお願いいたします。なお、詳細については、デジタル庁ホームページ(URL: <https://www.digital.go.jp/policies/cocoa/>) をご確認ください。

### <機能停止版アプリのアップデートの方法>

○スマートフォン端末のアプリの自動アップデート機能がオンになっている場合  
ダウンロードが可能な通信環境にて自動的に更新されます。

○自動アップデート機能がオフになっている場合

App Store 又は Google Play から「接触確認アプリ」と検索し、アップデートをお願いいたします。（※）

※機能停止版アプリは、11月17日より順次、配信する形式としております。1週間程度で、全ての利用者の皆様への配信が完了する見込みです。機能停止版アプリが反映されるまで、数日お待ちいただく場合があります。

※機能停止版アプリの配信は、アップデートの進捗状況を勘案しつつ、年度末までに終了します。

## 接触確認アプリ ～プライバシーへの配慮と接触の通知の仕組み～

- 接触確認アプリは、本人の同意を前提に、スマートフォン近接通信機能（Bluetoothウース）を利用して、互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。
- 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。

〈プライバシーに最大限配慮〉

利用に同意

厚生労働省

アプリをインストールして利用

※仕様は開示する

- ・電話番号、位置情報など個人が特定される情報は記録しない
- ・どこで、いつ、誰と近接したか、互いにわからない
- ・近接に関する情報（ランダムな符号）は端末内のみで保持し、14日経過後に自動で無効となる
- ・利用の同意はいつでも撤回し、アプリを削除して、記録を消去できる

〈陽性者との接触の可能性を通知、検査の受診などを案内〉

国・自治体では、個人情報や陽性者と接触者の関係はわからない

厚生労働省

通知サーバー

PCR陽性

①陽性者の把握、健康観察等（処理番号を送付）

②陽性確定の事実と処理番号を登録

③陽性者からの通知である旨を処理番号で照会

④処理番号の確認結果を回答

⑤近接した可能性を通知。帰国者・接触者外来等の受診までをアプリまたはコールセンターで案内

⑥案内された帰国者・接触者外来等に予約、受診

保健所

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム (HER-SYS)

※①の処理番号は、アプリではなく、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムから、本人が同システムに登録した携帯電話のSMS又はメールアドレスに送付

- ・PCR陽性でない方が登録しないよう、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムから処理番号を本人に発行し、本人がアプリで入力する。
- ・通知を受けた方には、医療機関等の受診までを、アプリまたはコールセンターで案内する。
- ・通知を受けた方が検査を受ける場合、検査に係る本人の費用負担は発生しない。

〈Bluetoothウースによる接触の検知〉

Bluetooth

Bluetooth

- ・Bluetoothウースにより、1メートル以内、15分以上接触した可能性を検知
- ・Bluetoothウースをオフにすると記録しない
- ・消費電力の少ないBluetoothウースを使用

(参考資料2) ダウンロード数・陽性登録件数実績

ダウンロード数 (万件, 左軸)  
陽性登録件数 (件, 右軸)

# 【接触確認アプリ】ダウンロード数・陽性登録件数 推移

